

超広報

Super Public Information

2023
06
第54号

CONTENTS

- 社長コラム
- INDEX INTERVIEW
- 教えてあなたのトレンド

- みんなのおすすめスポット
- 技術の窓
- INDEX NEWS



社長コラム



ときどき振り返えろうインデックス G

25年目を迎えた今、インデックスグループの企業としての在り方を振り返りたいと思います。

3点、お話しします。

1点目は、「永続する」。 2点目は、「経営指針の共有」。 3点目は、「雇用を守る」です。

では、1点目の「永続する」。

インデックス G は、25期に入っています。最近の新入社員は生まれる前からインデックスはあったということになります。そう考えると25年って長いなと思います。

阪神淡路大震災は私が起業する前、39歳の時でした。天災を皮切りにリーマンショック、東北大震災、コロナ感染、ロシアウクライナ戦争、そして現在は、インフレで世界的な物価高騰です。これからも想定できないことが起きると思います。そんな中でもインデックス G は存続しなければなりません。

それが、「永続」です。社員が変わろうが社長が変わろうがインデックス G は永続繁栄です。社会から必要とされる企業になる為に、時代にあったサービスや商品を提供し繁栄していく企業を創っていきます。

2点目、「経営指針の共有」です。

もし経営指針がなかったら方向性が定まらず、判断基準もバラバラ、働く目的もバラバラでは会社は繁栄しません。経営理念（目的）に向かって5年10年ごとのビジョンを達成し、会社が繁栄し社員が幸せになる方法を定めたものが経営指針書です。仕事の内容が違えど、経営指針をしっかりと理解し共有すれば目的を一つにした仲間達の集合体なので「やり甲斐」や「生き甲斐」に繋がっていくことでしょう。

インデックス G が、ワンマン経営から社員主体の経営に切り替えることが出来ているのも経営指針書があるから達成できたものです。これからもインデックス G の社員である以上経営指針をしっかりと共有しスピードを持って日々お仕事に励んで参ります。

そして最後3点目、「雇用を守る」です。

私は今も昔もリストラはしないということを明言してこの25年間守り続けてきました。

リーマンショックの時は多くの社員さん達に身を削って頂いた時期もありました。

お客様に喜んで頂き、係る仲間が心豊かになり、幸福になるために存在する会社です。

インデックス G が繁栄しそこで働く人達が楽しく働ける場でなくてはなりません。そんな場を多く作りたいです。会社の繁栄と採用は不離一体です。新入社員が毎年の様に入社し1年生が2年生に2年生が3年生となり更に成長していきます。人が成長すれば会社は繁栄します。合わせて社員満足度を上げることにより働きやすい会社を作っていく結果、雇用を守る事になります。

以上3点を振り返りました。

経営指針書やDNAbookに細かく記載されています。

社員が育ってきた今、しっかり繁栄する会社を作つて行こうと思います。皆さんのお力を貸しください。そして皆さんと一緒に心豊かになりましょう。

代表 荻谷邦彦

株式会社
インデックス
代表取締役
印

INDEX INTERVIEW

VOL.11



インデックスの仲間たちのことを
もっと知ってもらいたい！
今回はこの方にお話を聞きました。

中川 撩稀 さん

Q1 どんな仕事をしていますか？

本社でシステム開発や保守を行っています。お客様が業務で困っていることや改善したいことから、どのような仕組みのシステムを作るか検討します。その後、打ち合わせをしてシステムの仕様をブラッシュアップしていき、確定した仕様を基に実際のシステム開発を行っていきます。システムの納品後も、不具合連絡や追加改修の要望があれば調査、対応をしています。

Q2 「自分って成長したな」と思うのは どんなとき？

昔苦労したことが今はできるようになったときです。入社当初に関わった案件のシステムでは言語や開発環境が異なることでかなり苦労しました。最近になってまた同じシステムに関わるようになり、苦い思い出を胸に抱えてソースコードをみましたが『読める…！ 読めるぞ…！！』となり、自分ってちゃんと成長してるんだなと実感しました。

Q3 インデックスの良いところは？

個人的には、本社でBGMを流せるのはとても良いところだと感じています。仕事に集中する為、やる気を維持する為に音楽を聴くことがよくあるので在宅ワークでなくとも音楽が流れている環境で仕事ができることが嬉しいです。ハマっているアニメやゲームのサウンドトラックなどをこっそり仕込む事も楽しんでいます。

中川さんのプライベート

① 趣味

アニメを観たり、ゲームをすることです。最近はベッドに寝転がりながらゲームができる最高の環境を手に入れてしまったため、日々楽しく過ごしています。

② これからやりたいこと

アニメでハマってから原作の漫画を読むことが多いのですが、最近は買うだけ買ったら満足して積読状態になっているものが多くあるのでそれを消化したいです。

③ オススメしたいこと

最近、寒天にハマっているのでオススメしたいです。市販の粉寒天を混ぜるだけで簡単に低カロリーなスイーツが作れますし、おなかの調子を整えることが期待できます。

LINEのタイミングにより、意図せずして友人の推しを祝う形になった和菓子がこちらです。



#教えてあなたのトレンド

S P D チーム 近藤です。

今回、「教えてあなたのトレンド」と言うお題で原稿依頼がありましたので、少し書いてみようと思います。



姫路城

特に自分でトレンドになっているわけでもないのですが、1年ほど前からお城巡りをしています。

きっかけは、テレビを見ていて突然旦那さんが、「姫路城に行くぞ」って言ったので速攻、行く日を決めたことが始まりでした。

昨年5月に姫路城、10月に犬山城に行きました。

そして名古屋城、今年に入って3月には岡崎城、5月に浜松城に行ってきました。

名古屋城



名古屋城は自宅から近いので何時でも行けると思っていましたが、そういうところだからこそなかなか行かない。

で、意を決して行ってみました。

今は、天守閣には登れないで残念ですが、本丸御殿は見てきました。

とても煌びやかでトラの絵の屏風絵や立体的な欄間がとてもきれいでました。

岡崎城



岡崎城、浜松城は今年の大河ドラマが「どうする家康」で岡崎、静岡も盛り上がっているのでせっかくなので行ってみようと思って。

で、ここまで来たらお城だけじゃなくて家康ゆかりの地もめぐってみようと思つてお寺や神社にも足を運んでいます。

一人で行くとね、折角来たんだし…と色々行くんですが、なんせ方向音痴なので、目的地にたどり着くまでにかなりの時間を要します。

私は特に歴史が好きなわけでもないし、お城や神社等の魅力に取りつかれているわけでもありませんが、実際にやってみると「知らないことを知る」事は楽しいし天守閣から眺める景色も素敵。

そして、お城、お寺、神社って行くと何故か落ち着くんですよね。何故だろう…?

歴史の知識はそんなにあるわけではないけれど、東海地方は織田信長、

豊臣秀吉、徳川家康といった武将が出た地域もあるので、そんな武将ゆかりのお城に行き、その時代の歴史を知るのはわくわくします。

姫路城や犬山城はまた、行きたいお城です。次は何処のお城に行こうかな。

姫路城は世界遺産、犬山城は国宝です。

興味のある方は一度行ってみてくださいね。

浜松城



みんなの おすすめスポット1

社員の皆さんに、おすすめの旅行先を教えてもらいました。
第一回はこちらの5か所を紹介します！



富良野 / 北海道



富良野のラベンダー畑は一見の価値があります！
見頃は7月です。ラベンダー畑はいくつかありますが中
でもファーム富田は色とりどりの花が咲きオススメ！

福井県立恐竜博物館 / 福井県

恐竜博物館、地元発見の恐竜も多く館も壮大です。
そんな博物館が今年7月に更にバージョンアップしま
す。ぜひ足を運んでみてください。



掛川花鳥園 / 静岡県



「花と鳥とのふれあい」をテーマにしたテーマパーク。
様々な花や鳥たちを近距離で見ることができます。
全国で6カ所にしかいないハシビロコウも見れますよ！

海遊館 / 大阪府

シンベエザメがいることで有名な海遊館。大迫力の大
水槽は「太平洋」を再現しており、感動ものです！
金銭的に余裕があればUSJとセットでどうぞ！



志摩スペイン村 / 三重県



色とりどりの建物や美しい海をバックに、まるで本當
のスペインにいるかのような雰囲気です。アトラクショ
ンのクオリティーも高く、とても楽しい場所ですよ！

技術の窓



第23講座

お疲れ様です。『技術の窓 第23講座』を担当します。川口@DAMチームです。

最近話題のChatGPTに関して書こうと思ったのですが前回の社内報がこの題材だったので、そもそもAIはどんな仕組みなのか？について書きます。ご存知なこともあると思いますが、最後までお付き合いください。

まず、AIは何なのか…

AIはArtificial Intelligence、所謂人工知能です。人間が脳で行っている知的作業をコンピュータで人工的に模倣するための概念や技術のことと言います。AIの誕生は、1956年に開催されたダートマス会議にて、人間のように考える機会のことを「人工知能」と名付けたことが始まりだそうです。歴史自体は約60年と長いものですが、本格的に普及し始めたのは21世紀に突入してからになります。

まずAIを理解するうえでは、代表的な3つのアルゴリズムへの理解が欠かせません。

まず一つ目が、ニューラルネットワークです。ニューラルネットワークとは、人間の脳の神経回路の構造を数学的に表現する手法です。脳内の神経細胞である「ニューロン」を語源取っています。情報が入力される「入力層」、情報が発信される「出力層」、その間にある「隠れ層」（入力されたデータに対してさまざまな計算を行う）の三層で構成され、「重み」（脳内の情報の伝わりやすさは、ニューロン同士を結ぶ「シナプス」の結合強度によって変化されますがこの強度のこと）と呼ばれる調整手法を使いながら結果を出し、その結果を使って繰り返し学習します。

二つ目が、エキスパートシステムです。

エキスパートシステムとは、特定の問題に対して専門家のような受け答えをする機械であり、人工知能研究から生まれたコンピュータシステムのことです。専門知識のない人や初心者でも専門家と同じレベルの問題解決が可能となるようになります。

三つ目が、遺伝的アルゴリズムです。遺伝的アルゴリズムとは、近似解を探索するメタヒューリスティック（あらゆる組み合わせ最適化問題に適用できる近似解法）アルゴリズムです。人力での計算が難しいレベルの問題に対して、素早く最適解を導き出すことができます。

AIが学習する仕組みには「機械学習」や、その機械学習のうちの一つである「深層学習」などがあります。

機械学習とは、コンピュータに大量のデータを学習させ、データに潜むパターンやルールを発見させる技術となっていてAIの要素技術のうちの一つとなっています。

深層学習とは、機械学習に関連するものの一つとして、ディープラーニング（データの背景にあるルールやパターンを学習するために多層的に構造で考える方法）があります。

AIはそれこそ最初のほうでも書いたChatGPTでも使われており、作文や質問したものを回答してくれたりなど色々な活用方法があります。

現在ではアレクサなどのスマートスピーカーや掃除ロボットなど私たちの生活に多くのAIが搭載されたロボット製品が活用されています。これからの世の中はAIがないと生きていけない世界になるかもしれませんね。

INDEX NEWS

第1弾



第2弾



インデックス公式LINEスタンプ、
好評発売中！

「ユタカとココ郎のスタンプ」
日常編と仕事編が発売されています。

ユタカとココ郎がかわいくデフォルメされた、日常会話はもちろん仕事でも使いやすいスタンプとなっています。
みなさん是非使用してくださいね！

DLはこちら↓↓



経営管理からのコメント

梅雨の時期がやってきました。朝だけ雨が降っている、夕方だけ振っている、なんて日も珍しくありません。傘の持ち忘れや置き忘れには気を付けてください。

さて、2023年も半年が終わろうとしています。個人目標の進捗はいかがですか？まだ着手できていない…30%も達成できていない…そんな方は今からでも計画を立てて実行しましょう！

次号、超広報 第55号の発刊は、
9月の社員研修会での発行となります。

超広報表紙写真募集！！

超広報の表紙を飾る写真を募集しています。
人に見せたいあなたのとっておきの瞬間、
思わず笑顔になるような写真をお待ちしております。
写真は片岡宛てにお送りください。
(メールアドレス・チャットワーク・LINE どれでも
大丈夫です)
ご質問は片岡までお願い致します。

